



チャレンジする人を応援する鶴ヶ島に

鶴ヶ島市商工会の会員が中心となつて集まり、魅力ある商品やメニューを研究している「つるがしま逸品会」。
十数年前から始まった一店逸品活動を担い、現在はまちおこしにも積極的に取り組む皆様にインタビューを行いました。



〈つるがしま逸品会のメンバー〉

ビストロカタオカ、アルペロベッコ、鈴木屋米穀店、伊勢屋、やきとり大、BALENA、布袋家、Kenの厨房、麵屋信玄、インドレストランミルチ、トシノコーヒー、長峰園、蔵王飯店、marumi café、さくら荘、くろえもん、魚介料理海、居酒屋いちき、シャンドゥフルール、紅琳、conaya、グリット権田、㈱PSE資産プランニング、ふとんの辰巳屋、串焼き和居和居 (順不同)

●まちづくりへの思い

地方の小さなまちでは、個々の努力に加えて連携が大事です。本市には観光スポットはありませんが、川越市、越生町、毛呂山町などへ向かう際の交通の要衝地となっています。

近隣の特産品を生かした逸品を本市で提供し、美味しい料理を食べたら産地や観光に出かけよう。そんな人の流れができれば、みんなが元気になります。

●食からのまちおこし

飲食業は新型コロナウイルスの影響が深刻で、どうすればよいのかわかりません。しかし、地域を盛り上げるため、特産品の活用、つるがしまロックバンド「鶴」とのコラボ等を企画し、食からのまちおこしをしていきたいです。

●鶴ヶ島の自慢です

昨年10月に鶴ヶ島市運動公園で開催した、「鶴フェス」に約1万1000人を集めたロックバンド「鶴」が本市の出身です。「鶴フェス」には応援の意味を込めて、本会の仲間がたくさん出店したところ、「鶴」のファンの方々から、他のフェスと比べて飲食のクオリティが高いと好評価をいただきました。それ以来、会場限定で販売さ



新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインでのインタビューを実施しました。

れたパンフレットに掲載されたお店に「聖地巡礼」で来店する「鶴」のファンが増えました。

●議員は普段なにをしているの

今はインターネットを利用することが当たり前の時代です。議員一人ひとりが自分の考え方や活動をツイッターなどで発信するくらいでないと、市民が議会に興味を示さないことも当然だと思います。議員がもつと議員の魅力が市民に伝えないといけません。

●市民と議員の交流を

市議会議員は市民の代表です。言われてから動くのではなく、もっとチャレンジをしている民間の人達と交流を深める努力をしてほしいです。

市議会は市民の声を直接聞きに出かけます！

編集
後記

今号では、令和元年度一般会計決算に関する特集記事を掲載しました。各議員それぞれの視点や思いを感じていただけたでしょうか。

また、今回の市民・団体インタビューに御協力いただいた「つるがしま逸品会」では、鶴ヶ島ふるさと応援大使の「鶴」とコラボしたスタンプラリーを9月1日から11月30日まで開催しています。スタンプをためれば特典があります。この機会に是非お気に入りの逸品を探してみてください。か

(持)

(議会報編集委員)

- 委員長 大野 洋子
- 副委員長 出雲 敏太郎
- 委員 山中 基充
- 委員 小林 ひとみ
- 委員 太田 忠芳
- 委員 石塚 節子
- 委員 内野 嘉広
- 委員 持田 靖明